



令和7年度 12月1日  
認定こども園星ヶ丘二葉園  
かなりや組

街路樹も色づき、景色の変化と同時に一段と寒さが増す12月。気付けばお楽しみ会、運動会、さつま芋掘り、遠足と様々な行事が終わり、残すは発表会と卒園式になりました。友だちとの関わりの中ですれ違いが起きることもあります。自分たちで解決する姿も見られるようになり、楽しく園生活を送っています。感染症が流行する時期なので、手洗い消毒を心がけ元気に過ごしたいと思いま

### ～4月からの変化～

進級から8ヶ月が経ち、大きく成長した子どもたち。今回は春からの変化をお伝えします！

＝友だちとの遊び＝

ドロケイや缶けりが大好きなかなりや組。以前は僕が、私が、という事が多かったのですが運動会以降、作戦立てる中で「私はここを守る！」「じゃあ僕はあっちを守る！」「誰々が攻めよう！」とチームで団結して勝とうとする姿が見られる様になりました。

＝チャレンジタイムへの取り組み＝

ひらがなの読み書きや数の数え方を中心に行っているチャレンジタイム。4月当初は問題を解きたい気持ちがり、先生が指定した場所以外の色塗りをしていた子どもは先生の説明を聞いて、どう進めたらいいか、丁寧に色を塗ることを意識して進める姿が多くみられるようになってきました。

### 少しずつ意識してみよう

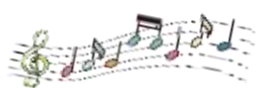
#### ・時計を見て行動しよう

〇時から朝の会を始めるにはどれくらいから片付けをしたらいいかな？お給食の時間、楽しくてずっとお話をしていたら終わるかな？など、秋頃から園生活を送るにあたって子どもたちと活動の終始の時間を決めたり、時々時計を見ることを伝えています。

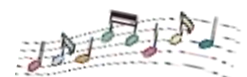
#### ・身の回りのことを自分でしよう

次の活動で必要なものは準備できているかな？引き出しの洋服は季節に合ったものが入っているかな？

小学校では「おしらせ」が減り、子どもたちが先生から聞いた事を自ら伝えるようになります。今から少しずつ、活動に必要な物を考えて揃えておくことや、整理整頓をして物の管理をする力を身に付けられるようにしています。



## 29人で作り上げる発表会



今年の発表会は、合奏・合唱・オペレッタにハーモニカ演奏が加わり4つの演目を披露します。オペレッタでは自分のセリフに合った振りを考えたり、場面ごとの踊りをどうするか相談しながら決め、進めている子どもたち。合奏も始めは、自分の楽譜と睨めっこしながら弾いていた子ども、11月後半には楽譜なしでも出来るようになりました。そうして進めていく中で見える、『不安が自信に変わる瞬間』や、「周りに合わせて弾いてみよう、演じてみよう」という気持ち。本番は12月13日となりますが、それまでの過程で子どもたちが感じたこと、気付いたことがこれから繋がってくればいいなと思います。最後の発表会、体調を崩さず29人全員で舞台に上がれますように。